

Domaine Latour Giraud ドメーヌ・ラトゥール＝ジロー



ラトゥール・ジローはコート・ド・ボーヌの中でも素晴らしい白ワインを生み出すムルソーに拠を構えています。彼の生産量の80%は白ワインです。

ラトゥール・ジローの歴史は3世紀以上に渡り、17世紀後半まで遡ります。

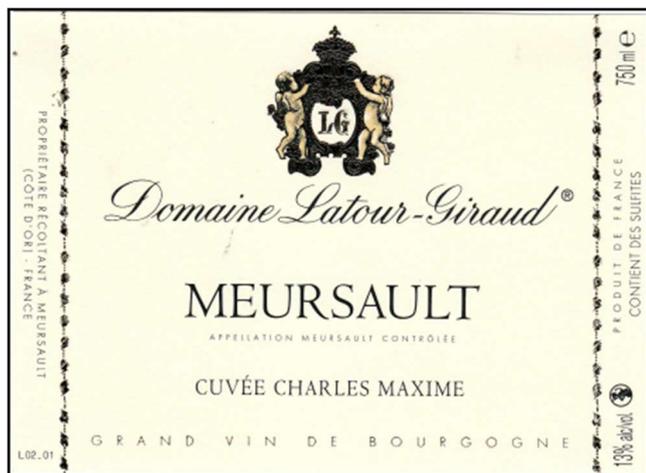
19世紀ごろ、ジロー家は長い間、ムルソーのオスピスでフィヌやマールといったブランデーの蒸留をしていました。

現当主、ジャン・ピエール氏がボーヌ、ディジョンで醸造、理工学を学び、ドメーヌに戻った80年代から、ドメーヌ元詰めを始めました。

現在では葡萄の栽培からワインの醸造まで、すべてジャン・ピエール氏によって指揮されており、経理に関しては彼の姉であるフローレンスによって補佐されています。

ラトゥール・ジローは現在10ヘクタールの畑を所有しており、その80%が白ワイン、20%が赤ワインの畑です。その大部分はムルソーの5つの一級畑、ジュヌヴリエール、シャルム、ペリエール、ブシェール、ポリュゾに位置しています。

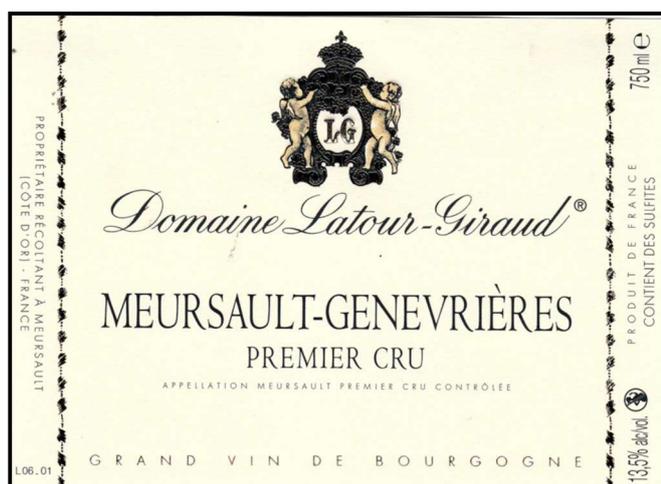




Meursault Cuvée Charles Maxime

ムルソー キュヴェ シャルル・マクシム

畑:3ヘクタール 7区画からのブレンドです。ジュヌヴリエール、ポリュゾ側に位置する Le Limouzin、Les Criots、Les Pelles Dessous。オーセイ・デュレス側に位置する Les Vireuls dessous そしてムルソー北限に位置する Le Clos du Cromin、Les Corbins、Les Malporieres です。



Meursault 1er Cru Geneveriere

ムルソー プルミエ・クリュ ジュヌヴリエール

平均樹齢:40年 新樽比率:25%

ラトール・ジローはこのジュヌヴリエール最大の所有者で、2.5ヘクタール所有しています。

ペリエールと並び、ムルソー1級畑の中でも世界的に称賛されている畑です。

彼のジュヌヴリエールは甘美なストラクチャーを持っています。

丸々として深淵、スムーズ、エレガントなフィネスと絹のような滑らかさがありバランスが取れています。

ヘーゼルナッツ、ハチミツの香りがあり、ムルソーの神髄を感じさせる。絹のように滑らかな余韻、複雑さがあるワインです。